



プロジェクト名称

見沼 「FACE TO FENCE」 プロジェクト

プロジェクト活動概要

本プロジェクトは、(株)東京ガス主宰第19回建築環境デザインコンペティションにおいて最優秀賞を受賞した提案「FACE TO FENCE」の実現化に向けて発足しました。地域の中に存在する境界(FENCE)に目を向け、境界が仕切る異なる領域(街と小学校、街と公園など)の調和と融合を図り、地域の交流に結び付けることを目的としたプロジェクトです。

今年度は見沼小学校とコラボレーションをし、このイベントで出来上がった子供たちの作品を東大宮中央公園と見沼小学校に設置しました。この社会貢献活動が評価され、12月にNHKの取材を受けました。(※放送予定日は2014年1月16日)

活動状況報告&活動写真など 活動期間：2013年10月01日～12月31日

【2013年度活動内容】

10月

- 19日 見沼小 仮設置(写真1)
- 24日 見沼小 打合せ
- 28日 大学 フェンス撤去



写真1. 仮設置



写真2. 設置イベント

11月

- 02日 見沼小 設置イベント(写真2,3)



写真3. 設置イベント



写真4. 修繕作業

12月

- 18日 NHK取材
- 27日 春岡小 修繕作業(写真4)

8月に東大宮中央公園に設置し、撤去・保存していたお絵かきメッシュを11月2日に設置イベントを行い、見沼小学校のフェンスに飾りました。

11月の設置イベントに向け、施工方法やイベント内容など、見沼小と協力しながら繰り返し打ち合わせを行いました。設置イベントは、無事に終了し見沼小のフェンスに飾られています。現在も定期的に点検・修繕作業を行い、維持管理に努めています。

今後の活動計画、目標、意気込みなど

今回の見沼小学校を含む、これまでフェンスに設置した「お絵描きメッシュ」の点検・修繕作業を行います。大学と地域間、小学校と地域間などに設置してきた「FACE TO FENCE」を持続させるため、定期的に破損箇所や乱れを検査し、補修・改修を行っていきます。

将来像としては、「FACE TO FENCE」を通じて地域の小学校とコラボレーションを進めることによって、境界(心のなかの距離感)のない街をつくっていきたいです。



写真 10. 見沼小学校設置イベント集合写真

□来年度の独立に向けて

昨年度、学生プロジェクトの選考会より「そろそろ、独立化をしても良いのではないか？」というお言葉を頂きました。そのため、現在、独立化への動きとして、複数の外部団体への募集を始めています。また、今年度、コラボレーションをした、さいたま市全区で行われている社会事業「さいたまチャレンジスクール」※にも声をかけ、早い段階から助成金をもらえるように動いています。このように、大学の枠から社会に広げることで、より多くの社会貢献活動ができると考えています。

※「さいたまチャレンジスクール」: 平成 21 年度より、さいたま市公立の小学校・中学校・高等学校で始められた、放課後、土曜日に実行委員会の統括の下で、児童や生徒が「自主学习」「体験学習」を行う学習機会。